

高知県木質資源エネルギー活用事業 B



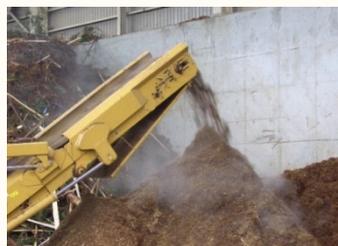
【プロジェクトの概要】

間伐の際に発生する枝葉や根株(未利用林地残材)は、木質バイオマスとして利用できるものの搬出コストがかかるため、林内に放置されていました。このプロジェクトでは、この資源に着目し、住友大阪セメント(株)高知工場火力発電ボイラーで使用されていた石炭の一部と燃料代替することにより排出削減を実現しました。

プロジェクトの実施場所	高知県須崎市
削減量(予測)	年間 4,000t-CO2
在庫量	7,833t-CO2(2012年6月時点)
クレジットの次回発行予定	平成25年 4月
1t-CO2あたりの単価	¥ 7,350

～国内初のJ-VERプロジェクト～

このプロジェクトは、高知県独自の排出削減スキームとして平成19年にスタートし、J-VER制度創設のモデルとなったプロジェクトで全国初の登録、認証、発行を受けています。



■担当者連絡先

高知県林業振興・環境部 環境共生課

氏名 荒尾正剛 TEL088-821-4554

EMAILmasatake_arao@ken3.pref.kochi.lg.jp